

(イラストはFY-08PD9を示します)

Panasonic®

取扱説明書

工事説明書別添付

パイプファン

居室用 トイレ用 洗面所用
品番 FY-08PD9 FY-08PDL9 FY-08PDX9

常時換気タイプ

保証書付き

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

警告	
分解禁止 絶対に分解したり修理・改造しない 火災・感電・けがの原因となります。 ●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理に関するご相談窓口」へご相談ください。	禁止 電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 ●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
水ぬれ禁止 水につけたり、水や洗剤をかけたりしない(モーター、スイッチなどの電気部品) ショートや感電のおそれがあります。	電源プラグを抜く お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがをすることがあります。
ぬれ手禁止 電源プラグはぬれ手で抜き差ししない 感電のおそれがあります。	電源プラグのホコリなどは定期的にふき取る 電源プラグにホコリなどがたまりると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 ●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
禁止 ガス漏れのときはパイプファンのスイッチを入れたり切ったりしない スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。	電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 ●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
禁止 コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しない たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。	

注意	
接触禁止 運転中は羽根の中に指や物を入れない けがのおそれがあります。	設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する けがをするおそれがあります。
禁止 電源コードを引っ張ってプラグを抜かない プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火することがあります。	使用を終了した製品は放置せず、撤去する 万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。
電源プラグを抜く 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。	部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
	本体は、しっかり取り付いているか、確認する 落下により、けがをするおそれがあります。
	お手入れの際は、ゴム手袋を使用する 板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

- 高温になる場所(周囲温度40℃以上)では使わないでください。製品の変形やモーターの寿命を縮める原因となります。
- 給気口があるかご確認ください。効果的な換気ができません。
- 台所など、油煙の発生する場所では使わないでください。部品の破損の原因となります。
- 高圧スチームで洗浄しないでください。故障の原因となります。

仕様

定格	品番	消費電力(W)	換気風量(m³/h)	騒音(dB)	質量(kg)
単相 100V 50/60Hz	FY-08PD9	1.7/1.9	80/85	20.5/22.0	0.47
	FY-08PDL9	1.7/1.9	57/58	20.5/21.0	0.48
	FY-08PDX9	3.2/3.8	105/120	28.5/31.5	0.58

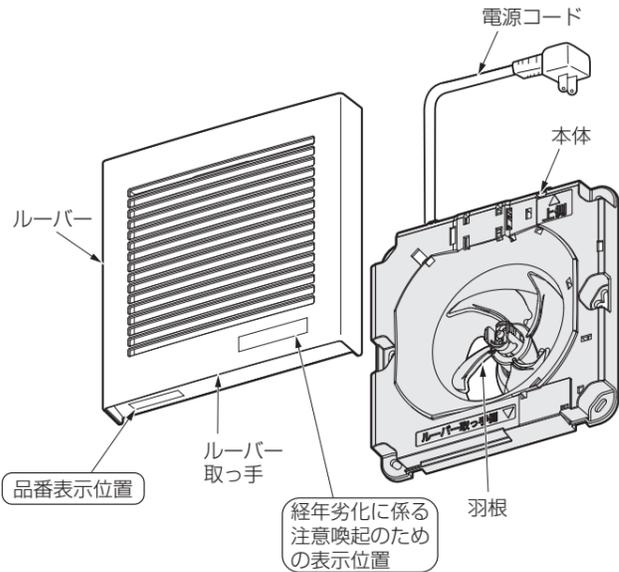
上記仕様は静圧 0 Pa (パスカル) 時の値です。
静圧 0 Pa (パスカル) とは、パイプファンにおよぼす圧力が「0(ゼロ)」の状態を示します。

各部の名前と使いかた

品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

室内の空気環境を維持するため、24時間連続換気でお使いください。

お願い 品番をご確認ください。
(修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります。)



電源スイッチ (別売品)
電源スイッチは、設置されていない場合もあります。

入	運転するとき
切	停止するとき

スイッチのパイロットランプは、パイプファンの消費電力が小さいため、点灯しない場合があります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名 _____
電話 () _____
お買い上げ日 _____年 _____月 _____日

修理を依頼されるときは
「各部の名前と使いかた」でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 パイプファン
●品番 _____
●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
保証期間: お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用	※補修用性能部品の保有期間 6年
部品代	部品および補助材料代	当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。
出張料	技術者を派遣する費用	

■転居や贈答品などでお困りの場合は、裏面に記載のご相談内容に応じた窓口にご相談ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

Panasonic 出張修理

パイプファン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※品番	<input type="checkbox"/> FY-08PD9 <input type="checkbox"/> FY-08PDL9 <input type="checkbox"/> FY-08PDX9
※お買い上げ日	_____年 _____月 _____日
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () _____
※販売店	住所・販売店名 _____ 電話 () _____

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511 (大代表)

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

お手入れのしかた

お願い

- 高い所での作業となりますので足場には十分お気を付けてください。
- お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。変形、変質の原因となります。
- 台所用中性洗剤をお使いください。住宅用、家具用アルカリ性合成洗剤などは樹脂部の変色、破損のおそれがあります。



下記のようなものなどは使用しないでください。



お手入れには、パナソニック推奨のネオマライトH (FY-XA300) をおすすめします。
ネオマライトHは、換気扇やレンジフードの油汚れを落とすために最適な台所用アルカリ性合成洗剤です。樹脂部への影響については十分に確認しておりますが、その他アルカリ性合成洗剤については変色・破損のおそれがありますので使用しないでください。
ネオマライトHは、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めいただけます。ご使用時は本体に表示している使用方法、ご使用上の注意をよくお読みください。

外側のお手入れ 1か月に1回程度

お手入れの前に・・・

- パイプファンを停止する



ルーバー表面をからぶき、または掃除機でホコリを吸い取る

・ご使用の環境により汚れ具合が異なりますので、汚れが目立つ場合は定期的にお手入れをしてください。

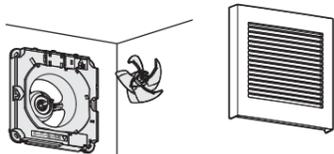
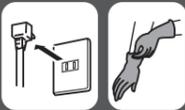


内側のお手入れ 3か月に1回程度

イラストはFY-08PD9を示します。

お手入れの前に・・・

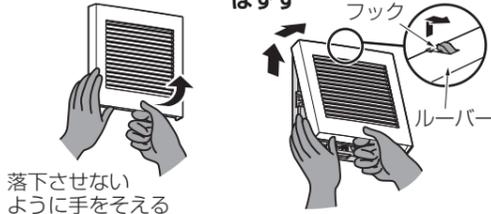
- 電源プラグを抜く
- ゴム手袋をはめる



1 取りはずす

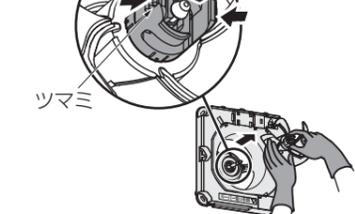
■ルーバー

- 1 手前に引く
- 2 持ち上げてはずす



■羽根

- 1 つまんで
- 2 引く



2 汚れを取る

- ルーバー 1 台所用中性洗剤を浸した布でふき取る
- 羽根 2 からぶきする



格子に沿って動かす

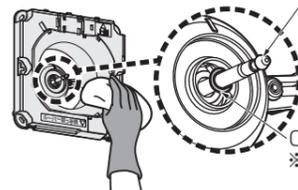
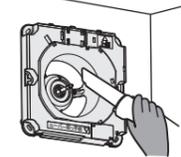
汚れが気になるとき

- 1 台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸す。
- 2 水洗いする。
- 3 からぶきをして水けをよくふき取る。



■本体

- 1 ホコリを小さなブラシでおとす
- 2 掃除機で吸い取る
- 3 台所用中性洗剤を浸した布でふき取る
- 4 からぶきする



シャフト ※ふかないでください (サビの原因)

Oリング ※はすさないでください (異音発生の原因)

3 取り付ける

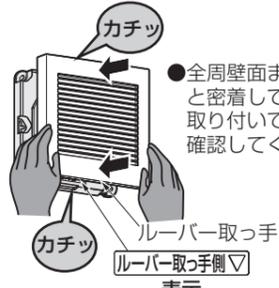
■羽根



シャフト

■ルーバー

- 1 ルーバーの向きを合わせる
- 2 取り付ける



●全周壁面または天井面と密着して、確実に取り付けられていることを確認してください。

お手入れが終了したら・・・

- 電源プラグを差し込む

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】 15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

- 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 日本産業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100 Vまたは単相200 V	機器の定格電圧による
周波数	50 Hzおよび / または60 Hz		
温度	20 °C		JIS C 9603参照
湿度	65 %		
設置条件	標準設置		機器の工事説明書による
負荷条件	定格負荷 (換気量)		機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{a)}	
		台所 2410時間/年	
		居室 2193時間/年	
		トイレ 2614時間/年	
		浴室 1671時間/年	

注^{a)} 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
(ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内で次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不適当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移送、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害 (硫化ガスなど)、異常電圧、定格外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載されたことによる故障及び損傷
ただし、車両を目的とした用途を除く。
(ホ) 本書のご提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、製品名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えた場合
(ト) 離島または離島に準ずる地域へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

見本

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※修理に際し、本体交換による修理となる場合や再生部品、代替部品を使用する場合がございます。交換した本体、再生部品は回収させていただきます。

※This warranty is valid only in Japan.

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>

？ 使い方・お手入れなどのご相談窓口

パナは サンイチヨン
0120-878-314
【受付時間】 9:00～18:00
月～土曜日(祝日・正月三が日を除く)
■FAX 0570-044-500

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

修理に関するご相談窓口

家電専門店・量販店でご購入されたお客様は

パナは イイヨ
0120-878-554
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **03-6633-6700**

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様は

パナは イコー
0120-872-150
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6906-1090**
【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00
日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

愛情点検

長年ご使用のパイプファンの点検を！

<p>こんな症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ・運転中に異常音がしたり振動がある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。 	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。</p>
	<p>ご使用中止</p>	

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2015-2022

08PD94020C-P0315-3112

工事説明書 パイプファン 常時換気タイプ

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

用途	居室用 トイレ用 洗面所用	品番	電源コード付	
			φ100パイプ用	
			FY-08PD9	FY-08PDL9
			FY-08PDX9	FY-08PFL9

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

禁止 してはいけない内容です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

禁止 実行しなければならない内容です。

警告

注意

分解禁止 仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因となります。

水場使用禁止 浴室など、湿気の多いところに取り付けない
感電の原因となります。

! 交流100ボルトで使用する
火災・感電の原因となります。

! 本体は、十分強度のあるところに水平にしっかり
取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

メタルラス、ワイヤラス、または
金属板張りの木造建築物に金属製
排気ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける
漏電した場合、火災の原因となります。

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、
必ず電気工事が確実にこなす
誤った配線工事、ねじり配線や電線のかみこみなどがあると
漏電、感電や火災のおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

■高温になる場所(周囲温度40℃以上)に取り付けないでください。
製品の变形やモーターの寿命を縮めます。

■台所など、油煙の発生する場所や有機溶剤がかかる場所に取り付けないでください。
部品の破損の原因となります。

■給気口を設けてください。
効果的な換気ができません。

■アルミフレキダクトには取り付けしないでください。
異音が発生する原因となります。

■次のようなダクト工事はしないでください。
風量低下や雨水浸入の原因となります。

■パイプファンを石こうボードに取り付ける場合は、下地木または市販の石こうボード用アンカーを使用してください。天井付けの場合は、必ず木枠を設けてください。
振動が発生する原因となります。

- (1) 極端な曲げ (2) 多数回の曲げ

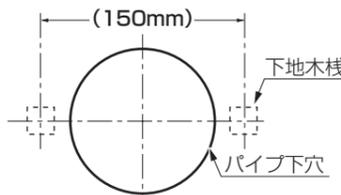


- (3) 接続パイプ径を小さくする (4) 壁埋込パイプを室内側に傾斜させる



※やむを得ない場合は、本体の取付ばねを取りはずしてから、必ず付属のねじ(2個)で本体を固定してください。

※取り付け時、ダクトの变形、羽根あたりに十分注意してください。

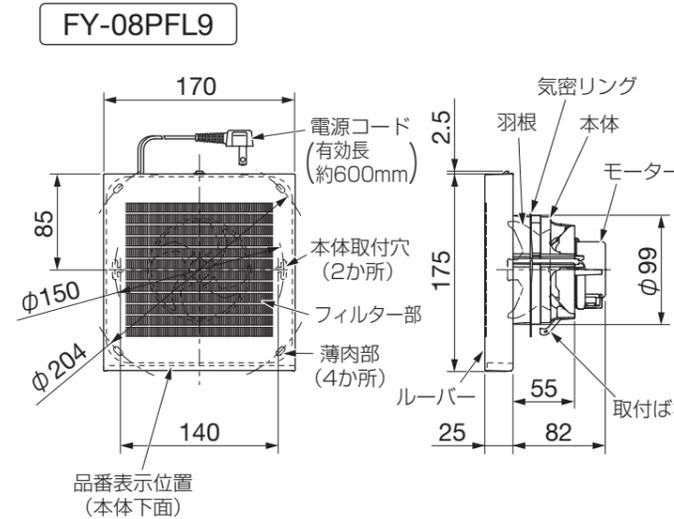
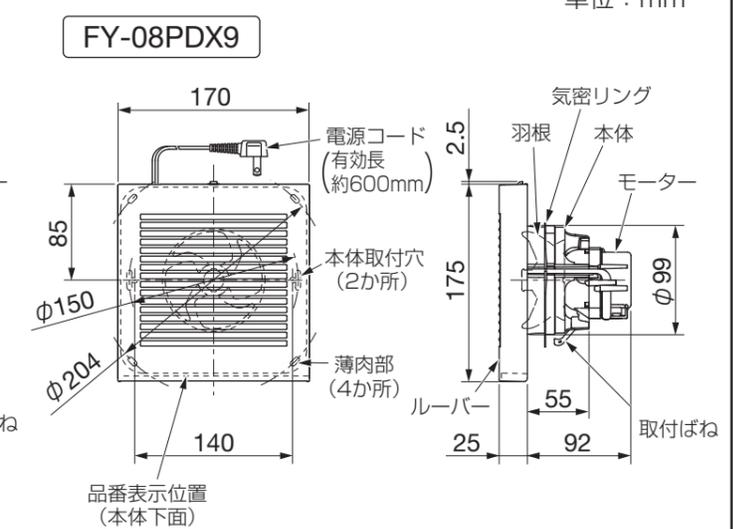
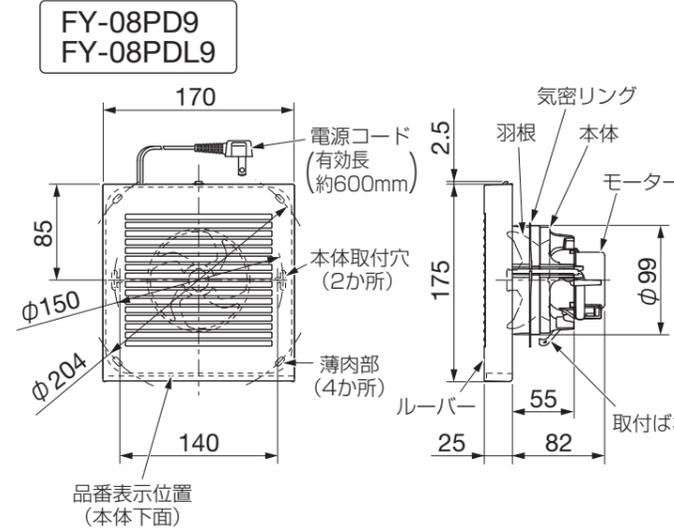


■凹凸のある場所には取り付けしないでください。
正しく換気できない場合があります。

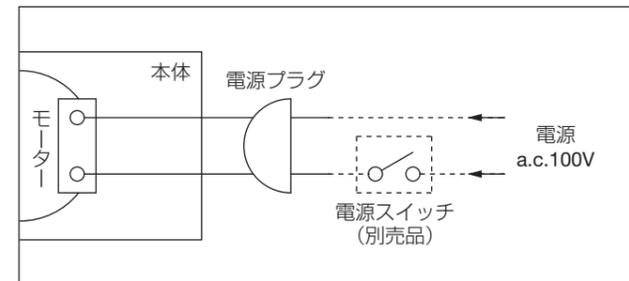
各部の名前と寸法

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

単位: mm



結線図



■電源スイッチを使用する場合は、別売のFY-SV05W、FY-SV05WCをご使用ください。
市販のパイロットランプ付きの電源スイッチには、消費電力10W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。

付属品

末尾の数字は数量をあらわします。

ねじ(本体裏面に付属) 2

取扱説明書 1
(必ずお客様にお渡しください。)

適用パイプ

適用パイプ	外径	内径	下穴径
VP100	φ114	φ100	φ115
VU100		φ107	
FY-KP04	φ103	φ100	φ105
FY-PAP041(壁取付専用)	φ110	φ107	φ110

■内径の小さいパイプにパイプファンを取り付けた後、内径の大きいパイプには取り付けしないでください。(風漏れ防止のため)

専用部材(別売品)

●パイプセット FY-PAP041(壁取付専用)

※パイプセットをご使用になる場合は、パイプセットに付属の工事説明書を参照願います。

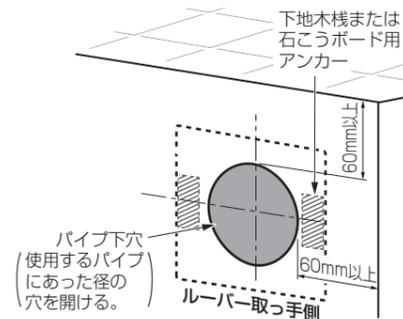
1. 取り付け前の準備

壁に取り付ける場合

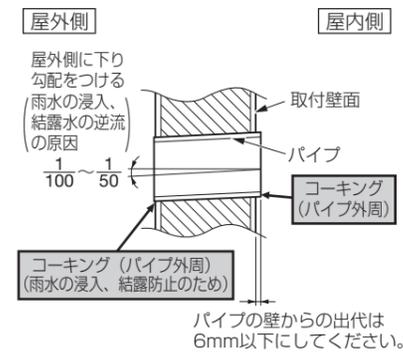
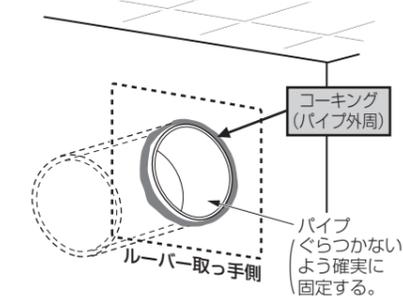
1 取り付け場所を決める

- ・「安全上のご注意」を参考に決めてください。
- ・パイプセットをご使用になる場合は、パイプセットに付属の工事説明書を参照願います。

2 パイプ下穴を開ける



3 パイプを壁に埋め込む



外壁面に、別売品のパイプフードまたはベントキャップを取り付ける

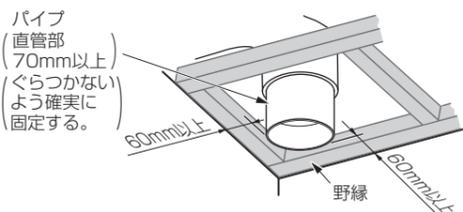
- パイプフード・ベントキャップの施工方法はそれぞれの工事説明書をお読みください。
- ・薄壁(壁厚11mm以下)の場合は、薄壁用を選定してください。
- ・パイプファン本体に当たらないように施工してください。
- 外風や風雨浸入を防止するため、シャッター付パイプフードの取り付けをおすすめします。

天井に取り付ける場合

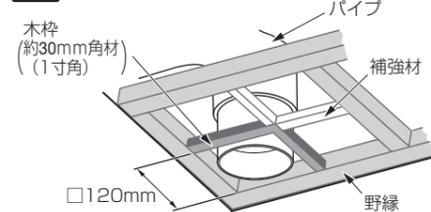
1 取り付け場所を決める

- ・「安全上のご注意」を参考に決めてください。

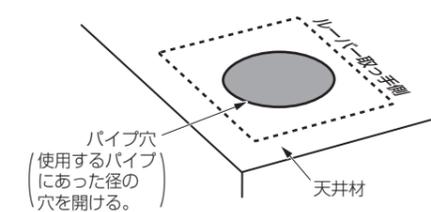
2 ダクト工事をする



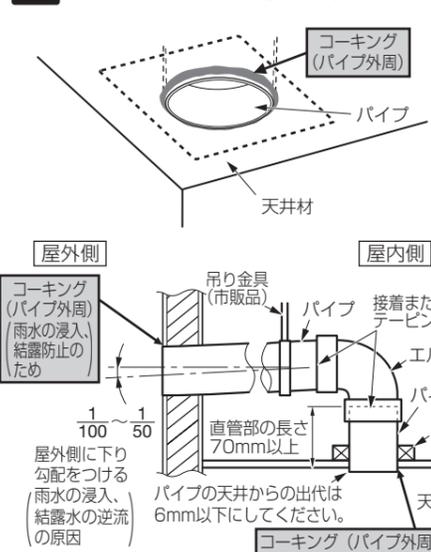
3 木枠を設置する



4 天井材を貼り付け、パイプ穴を開ける



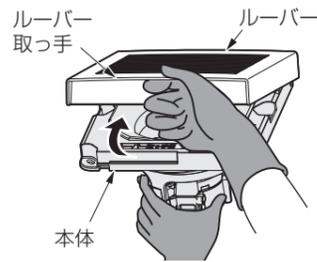
5 パイプを天井材に固定する



2. 本体の取り付け

イラストはFY-08PD9を示します。

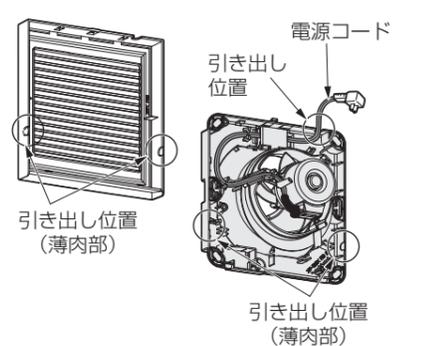
1 ルーバーをはずす



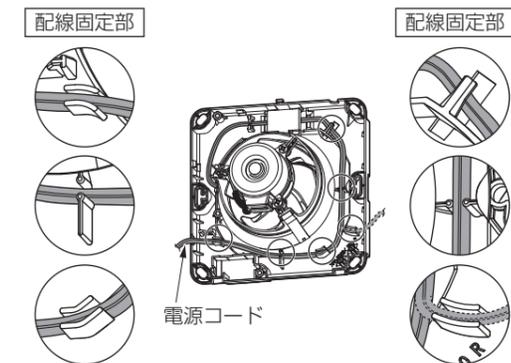
- ルーバー取っ手に指を引っ掛けてはずしてください。

2 電源コードの方向を決める

①電源コード引き出し位置を決め、左右から引き出す場合のみ、引き出す位置の薄肉部(本体、ルーバー)を切り欠く。

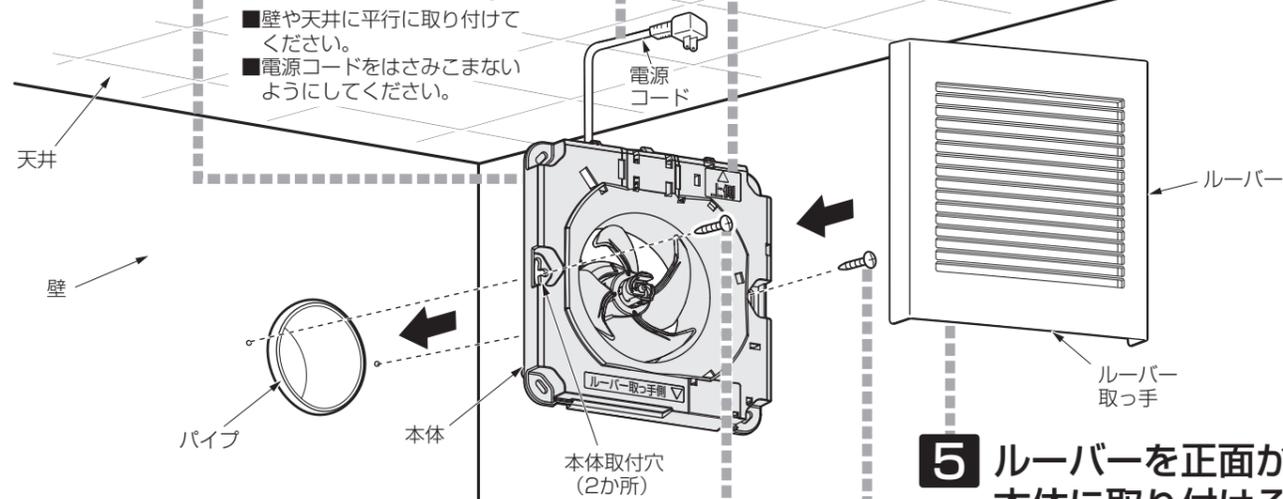


②引き出し方向を変える場合は、電源コードは本体裏面の配線固定部に挿入して固定する。



3 本体をパイプに差し込む

- 壁や天井に平行に取り付けてください。
- 電源コードをはさみこまないようにしてください。

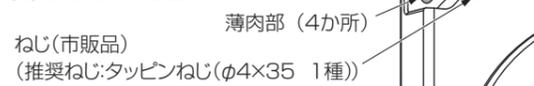


●壁、傾斜天井に取り付ける場合は上側表示を上にして取り付けてください。

4 ねじ (付属品 2本) で固定する

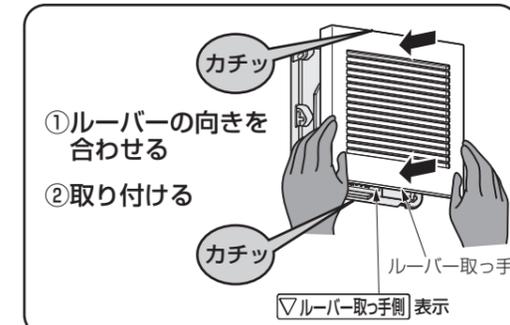
- ねじは本体裏面に仮止めしてあります。

●ねじ2本で固定できない場合は、薄肉部(4か所)をねじ(市販品)先端で突き破って固定してください。



5 ルーバーを正面から本体に取り付ける

- 全周壁面または天井面と密着して、確実に取り付けていることを確認してください。



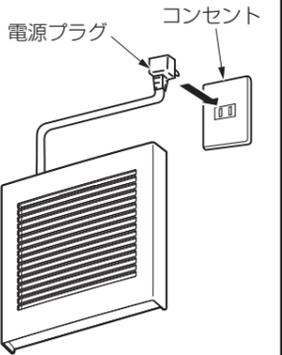
パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2015-2023

3. 試運転

■電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチ(別売品)を入にして運転し、異常がないか確かめる。



電源スイッチ(別売品)



※パイプファンを常時換気で使用する場合、スイッチに付属の「24時間換気お願いラベル」をスイッチまたはスイッチの近くに貼ってください。

- 羽根が回っていますか?
- 異常な振動・騒音がありませんか?
- 壁と本体にすき間がありませんか?
- 本体の傾きはありますか?

08PD94010A-P0315-1053